



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO 週報 第 2660 回例会

2021-22
RI 会長 シェカール・メータ ガバナー 小林 聡一郎
会長 土屋 源由 幹事 原田 精治
会報委員会 土田 哲 木内昭夫 竹村淳一郎

2022.6.28 (火) 於 サンパレー富士見

例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 土屋源由君



皆さんこんばんは。
本日は最終例会です。

25日に行われた、伊豆の国市社会福祉大会に出席しました。
感謝状をもらってききましたのでご披露いたします。

本日は皆さんで慰労・激励の会といたしましょう。
一年間有り難うございました。

出席報告

出席表彰

	出席総数	出席率	会員総数
今回	25/28名	89.29%	29名

今回の欠席者
小野信君 小林(則)君 土屋(龍)君

- 41年 木内昭夫君
- 27年 飯田鍵吾君
- 26年 紀平幸一君 竹村淳一郎君
- 24年 長友範充君
- 12年 中山博司君 水谷隆一君 土屋雄三君
- 11年 雨宮演邦君
- 7年 石井政一君
- 6年 古藤田博澄君
- 3年 土屋龍太郎君 望月隆一君
- 2年 小野 憲君 土田 哲君 小林貞博君 原田精治君
- 1年 土屋源由君 山田茂樹君 柴田三敏君
- ホームクラブ 100%
- 3年 長友範充君 望月隆一君
- 2年 小野 憲君 飯田鍵吾君 中山博司君
- 1年 石井政一君 小林貞博君 原田精治君 水谷隆一君



伊豆の国市社会福祉大会 (6/25)

新旧交代会



スマイル報告

- 土屋源由君 1年間ありがとうございました。
- 水谷隆一君・小野 憲君・竹村淳一郎君・石井政一君・長友範充君・土田 哲君
土屋会長・原田幹事、1年間お疲れさまでした。
- 飯田鍵吾君 28年間長きにわたりお世話頂き、御指導をたまわり心より感謝申し上げます。今日は私の大事な「さよなら例会」となります。貴会の益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。
- 竹村淳一郎君 飯田鍵吾さん、長い間ご苦労様でした。これからも伊豆中央 RC を見守りください。
- 雨宮演邦君・土屋雄三君・木内昭夫君・小林貞博君 飯田鍵吾さん、長い間お世話になりました。ご健勝にお過ごしください。(本日のスマイル合計 ¥22000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2661回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原涼蔵
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.7.5 (火) 於 サンパレー富士見

例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真: 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、いよいよ新年度を迎えてしまいました。
 伊豆中央 RC 第 57 代会長を務めさせていただきます。なにぶん不慣れ尚
 且つ見識に欠けることが多い私ですから、例年以上にみなさんに支えていた
 だくこととなりますが、幸い小野幹事が事細かく新年度の準備を主導して下
 さり計画書・手帳も仕上がり本日を迎えることが出来ました。至らぬ私です
 が、1年間出来る限り頑張りますのでよろしくお願い致します。
 さて、本年度は入会して3年未満の皆さんにも諸役を御引き受けいただい
 ています。以前には入会后3年間は親睦委員会でロータリーに慣れてから、
 各委員会になって聞いたこともありますが、私の頃には入会半年後から会報
 委員として実質的に会報を任せていただき、写真撮影から卓話原稿のおこし

まで自分だけで会報委員会をやっているような気になっていたある日、あろうことか例会にカメラを忘れてしま
 った時、会報委員長の根本さんがこのカメラで撮りなさいとカメラを貸してくれました。普段根本委員長が例会
 時に写真を写すことはしてはなくても、ちゃんと準備はしてくれていたことに驚き、また、あたたかく見守っ
 てくれていたことにロータリーって凄いところだと感心したことが懐かしい思い出です。そんな思いもあり、
 新人の皆さんが委員長という立場で戸惑うことがあっても、先輩ロータリアンが付いていてくれますから、皆さ
 んで相談しながら、徐々にでもロータリー活動を覚え、楽しんでくださればと思います。

本日卓話の時間は協議会、今期計画発表です。会長方針に続き各委員会より計画発表をしていただきます。
 宜しくお願い致します。

出席報告

会員慶事

	出席総数	出席率	会員総数
今回	21/27名	77.78%	28名

入会記念日 望月(隆)君 中山君

今回の欠席者

石井君 小野信君 柿沼君 川合君
 小林(則)君 土田君

スマイル

- 水谷隆一君 22~23 年度会長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- 小野 憲君 一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。
- 木内昭夫君・長友範充君・原田精治君・小林貞博君・望月隆一君・竹村淳一郎君・土屋雄三君・土屋龍太郎君・土屋源由君・武田友良君・和田浩一君・堀江伴英君 水谷会長・小野幹事の新年度にエールを送ります。良い年度になりますように。
- 長友範充君 本年度より伊豆の国市国際交流協会の会長を務めさせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

(本日のスマイル合計 円21000)

クラブ協議会

今期会長方針

会長 水谷隆一君

本年度私が皆様をお願いすることは、一つは例会の一時間を今まで以上に大切にすること、二つ目は、各プログラムは各担当委員会が主導で実行する事、その二点だけです。

詳しくは計画書にございます。

わげんあいご ききいしょうもん

折角入会したロータリーですから「和顔愛語 先意承問」を絵に描いたような朗らかなロータリアンの皆さんと地域社会の身近なところから国際ロータリーのプログラムまで、「入りて学び、出でて奉仕せよ」というロータリーのクラブ活動を皆さんで楽しみましょう！

一年間、宜しくお願い致します。

親睦友好委員会

委員長 長友範充君

ロータリーの基本的な 2 本の柱は親睦と奉仕です。親睦活動は奉仕の前に、そもそもロータリークラブがクラブとして存続していくための必要条件です。まず、例会に出席し親睦を図り、友情を深める、その結果として奉仕やロータリー活動が実践出来るのだと思います。この 2 年間コロナにより例会や事業も少なく、ロータリー活動という以前に顔を合わせることも、話をすることもできず、友情や親睦を図ること自体が非常に少なくなっていました。

アフターコロナとされる今年度、停滞していたロータリー活動を再開していくにあたって、まず親睦によってメンバーの繋がりを再構築し、そこから事業に繋げていくことが必要との観点から、そしてもう一つコロナ禍の間に入会した新会員の方が多い、この 2 つの観点から、今年度 1 年間メンバー間の親睦を図り、友情を深めていく事を最大の目標にしたいと思います。

また中断していた京都乙訓・相模原西との友好事業も再開し、さらに、これも中断していた三島・三島西・せせらぎ三島そして伊豆中央の合同新年会も担当する予定となっています。親睦友好委員会としては大変忙しい年度となると思いますが、皆様方の御協力をお願い致します。

会員増強委員会

委員長 原田精治君

会員増強は単に新会員の増強と、退会防止の維持があると考えます。

増強に関しては、計画書にお示した行動計画をもとに活動するためには、委員会が率先して行動するのはもちろんのこと、伊豆中央 RC 会員一人一人が増強委員長のつもりで意識をもってもらえる事をお願いします。そのため、年度にかかわらず使用できる、役職の記載がない名刺の作成を理事会に提案し増強活動でのツールとして使えるようにし、複数年に渡って新会員を積極的に声掛けできる環境を整えていきたいです。

会報委員会

委員長 川合礼恵君

欠席した会員にも分かりやすく、また出席した会員も後から振り返られるように例会の記録を会報として共有します。

例会では、委員会のメンバーで例会の写真撮影をして、LINEにて共有し会報に載せます。記憶に新しいうちに会報として配布できるよう、会長、卓話等の発言者には例会の翌日までに電子データにて事務局へ提出してもらいようにします。

今後の取り組みとして、伊豆中央ロータリーの所信として会長の挨拶を動画に撮影し、QR コードを作成します。ホームページ、SNS と連携することで、欠席会員への共有及び外部への広報機能を持たせたいと思います。会報の位置付けとして、内部での共有に留まらず、積極的に外部へ発信していくツールにしていく予定です。会員への会報配布は、コスト削減のため、引き続き原則として現行通りできる限り PDF による会報配布とし、希望者のみ紙面配布とします。



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2662 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.7.12 (火) 於 サンパレー富士見

例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、
 本日の例会は、ガバナー補佐公式訪問です。
 本年度 静岡第 1G 遠藤正幸ガバナー補佐、三田明宏ガバナー補佐事務局にお越しいただきました。お二人とも三島西 RC です。
 遠藤ガバナー補佐には後程ご挨拶をいただきます。よろしくお願ひ致します。
 さて、先程はプログラムにはない黙祷にご協力いただきましてありがとうございました。

先週金曜日 7 月 8 日、安倍晋三元総理が参院選応援演説の最中に凶弾に倒れお亡くなりになるという大事件は、私や皆様のみならず日本中いや世界中

に衝撃を与えました。113 年前、1909 年。同じく山口県出身の初代総理大臣であり時の韓国総監 伊藤博文公がハルビン駅で凶弾に倒れた頃とは世情も動機も大きく異なりますが、政治家として道半ば、突然の最期はさぞや無念ではあったでしょうが、病気とも戦いながら命がけで政治をされていた安倍元総理には選挙戦の中、ある意味では本望だったのかもしれない。残念でなりません。心よりご冥福をお祈りいたします。

生きとし生けるもの誰しも命には限りがあり、明日は我が身でもあります。

ロータリーに命をかけてくださいとは申しませんが、命の輝きに彩を添えてくれる良き友、良き仲間との出会いの場がロータリークラブです。本日例会も宜しくお願ひ致します。

出席報告

ゲスト・ビジター

	出席総数	出席率	会員総数
今回	21/27 名	77.78%	28 名

今回の欠席者

石井君 小野信君 川合君 古藤田君
 小林(則)君 柴田君

遠藤正幸第 1 グループガバナー補佐
 (三島西 RC)
 三田明宏ガバナー補佐事務局 (三島西 RC)

スマイル

●水谷隆一君・小野憲君・木内昭夫君・長友範充君・紀平幸一君・竹村淳一郎君・原田精治君・土屋雄三君・武田友良君・土屋源由君 遠藤正幸ガバナー補佐、三田明宏事務局、ようこそおいで下さいました。今年度よろしくお願ひ致します。

●土田 哲君 遠藤ガバナー補佐、三田ガバナー補佐事務局、ようこそおいで下さいました。本日はよろしくお願ひいたします。

(本日のスマイル合計 ¥11000)



皆さんこんばんは。今年度ガバナー補佐を務めます三島西RCの遠藤正幸です。入会して今年で36年目を迎えます。

補佐の役目は皆さんとガバナーを結ぶ懸け橋ということで理解しています。補佐の義務として各クラブを5回訪問するようというつもりでしたが、昨年の松井ガバナー補佐と引継ぎ会議をさせていただきました。その際静岡第1グループは、距離もあり、4回程度で十分だったとお話を伺い、当初12月にも予定していましたが、12月は特に問題がなければ中止し4回程度にしたいと思います。

本日を迎えるにあたり、PETSを含め5回の勉強会がありました。

RI会長は、ジェニファー・E・ジョーンズさんで初めての女性会長です。映画「慕情」のヒロインと同じ名前です。テーマは、「イマジン・ロータリー」です。世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

浅原ガバナーはそれを受け地区運営方針として「絆を深めて、ロータリーを再開しよう」としました。浅原ガバナーはグループの合同奉仕活動を実施しようと呼びかけました。当初静岡第1グループとしてせせらぎ三島RCが昨年実施した「子ども食堂の支援」をテーマに実施することも考えましたが、各クラブ必要性は認めるものの地域性もあり出来ないところもあるということで断念しました。

代わりに現在各クラブで取り組んでいる奉仕活動に「青少年健全育成と福祉事業への参加」と冠をつけて各クラブで実施することにしました。よろしくお祈りします。

ここで浅原ガバナーのエピソードを紹介しておきます。浅原さんは兎年で今年71歳になります。新一万円札でも有名になった渋沢栄一さんの起こした倉庫業の会社にお世話になり、独立して倉庫業をご自分でも起こしたようです。非常に温厚な方でいつも兎のグッズを持ち歩いているそうです。ガバナー訪問の際ご披露してくれるかもしれません。

補佐の役目としても一つ大事なことがあります。

IMの開催です。2023年2月5日(日)に三島駅北口の日大国際関係学部の講堂をお借りして実施する予定です。テーマは、IM実行委員会や会長幹事会で相談してゆきたいと思いますが、第1回目の会長幹事会で各クラブの特色や奉仕活動の話をお聞きしました。各クラブの現状をあまりにも知らないことや素晴らしい事業をしていることを知りました。有名な方の講演をお聞きするよりそのあたりのお話を聞かせいただいた方が良いのではと考えています。各クラブの得意技をご披露していただいてもよいとも考えています。

コロナ禍でも実施できるIMを目指したいと思います。WEB開催や、懇親会の有無等実行委員会や、会長幹事会で相談してゆきたいと思います。

1年間よろしくお祈りします。

卓 話

小野 憲君

最近、新型コロナウイルス感染者が急激に増加しています。原因の一つとして、オミクロン株の亜型が変異していることが考えられています。現在、わが国ではB.A.2という亜型が主流ですが、欧米ですでに大部分を占めているB.A.5に置き換わっていくと予測されています。B.A.5はB.A.2に比べ感染力が強いとされており、今後、更なる感染拡大が危惧されています。

WHO(世界保健機関)は主な変異ウィルスを公衆衛生に与える影響の大きさによって、『懸念される変異株 = VOC; Variants of Concern』『注目すべき変異株 = VOI; Variants of Interest』『監視している変異株 = VUM; Variants under Monitoring』の3段階に分けています。オミクロン株や第5波をもたらしたデルタ株などはVOCに分類されます。

マスク着用や手指消毒など基本的な防御は以前と変わりません。引き続き、感染予防に努めてください。



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2663 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.7.26 (火) 於 サンパレー富士見

例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、

先週はクラブ協議会戦略計画委員会が行われました。

主幹された研修・戦略委員会の皆様、参集いただいた理事役員各委員会委員長副委員長様、ありがとうございます。協議会では、全体をロの字にテーブルを配し、例会時間は1時間にも縛られず参加者全員が発言していただきました。協議会ですので結論を導き出す場ではありませんが、現在クラブ運営を見直し、創立60周年に向けて新たなクラブの方向性を模索中の伊豆中央RCの進路を決めて行く上で、今回の協議会の様な機会は大切な事だと思います。

何事につけても改革は一朝一夕に進めても中々上手くいかないと思います。これから進むべき方向性の丁寧な説明の繰り返しの中で、個々の理解度の深化と意識改革の結果を総括して、新たな世代のクラブ運営の在り方が定まってくると思います。協議会で計画の示された研修会についてもクラブとして新たな取り組みになります。本年度は始まったばかりですが、土田年度以降とも並走しているイメージで継続性も意識したクラブ運営を皆さんと共に進めて行く上で、各自得意とするところは存分にこの力を発揮していただき、不得手とするところは会員相互で補いながら一輪となって向上できると嬉しい限りです。

クラブ協議会の会報はないため、記録として先週のクラブ協議会の感想を会長挨拶とさせていただきます。

話は代わりますが、90歳近い義父が土曜日39度の高热で苦しんでいると連絡が入り、妻が急いで実家に駆けつけました。各医療機関に連絡しても既に予約でいっぱい受診を断られたため購入してきた抗体検査をしました。2度とも陰性で市販の薬を飲んで様子をみましたが、熱は高いままでした。月曜日にやっとかかりつけの病院に行きそこでの検査も陰性で、診断の結果は夏風邪、投薬で熱も下がり一安心しましたが、もしコロナが陽性でしたら、私も今日は例会欠席だったかも知れません。今のところ例会は予定通りですが、かなり身近なところでもコロナ感染が広がっています。先ほど事務局から三島西RCは休会の報告もあり、伊豆中央RCでも状況により休会の判断をするかもしれません。今期もコロナの為突然休会もあり得る事、御承知置き下さい。

出席報告

会員慶事

	出席総数	出席率	会員総数
今回	17/28名	60.71%	28名

今回の欠席者

石井君 小野信君 柿沼君 川合君 木内君
 紀平君 古藤田君 小林(則)君 原田君
 山田君 和田君

入会記念日 玉置敏君 長友範充君

奥様誕生日 土田 哲君

結婚記念日 柴田三敏君





ROTARY NEWS

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

米国

デュヴァル・ロータリークラブ（ワシントン州）は1月下旬から3月上旬にかけて、バレンタインデーのお祝いで、メイン・ストリート沿いに約1.6キロにわたって両面ハート133個を電灯に吊りさげました。メッセージ入りのハートを市民と企業が50ドルで購入し、シアトル北東にある地域社会の青少年、年配者、困窮者のために活動する食品パントリーやその他の団体のために約13,500ドルが集められました。同クラブが参考にしたのはラブランド・トンプソンバレー・ロータリークラブ（コロラド州）が長年行ってきた募金活動で、いつも発売後数時間でメッセージ広告が完売するほどの人気です。

ベネズエラ

2009年以来、バルキシメト・ヌエバセゴビア・ロータリークラブは児童の先天性頭蓋顔面変形の矯正手術を350件以上も実施してきました。4月下旬、ララ州の州都に拠点を置く同クラブが行った口唇口蓋裂手術は9件。児童の顎顔面手術の専門家であるクラブ会員が、患者とその母親に問診を行います。患者1人あたりにかかる費用は約150ドルですが、同クラブのゴルフトーナメントの収益が手術とフォローアップケアの費用に充てられます。「これらの奇形を患っている子どもたちは、一般的に数回手術を受ける必要がありますが、私たちのクラブは最後まで面倒をみます」と、同クラブ会員のラファエル・カルデナスさん。「私たちの目標は、一生にわたる変化をもたらすことです。」

スマイル

- 玉置 敏君 久しぶりです。
- 土屋龍太郎君 小野憲さん、色々ありがとうございます。
- 堀江伴英君 先週は初のソングリーダーありがとうございました。

(本日のスマイル合計 ¥19000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2664 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原諒蔵
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.8.30 (火) 於 サンパレー富士見

例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、

8月9日例会を新型コロナウイルス感染者急増に伴い急遽休会とさせていただき、本日月末間際の例会が今月初めての例会となりました。今夜は、ガバナー公式訪問です。浅原諒蔵ガバナーようこそお越しくださいました。また遠藤正幸 G 補佐・稲葉雅之伊東西 RC 会長兼地区副幹事・坂上 康 地区副幹事・三田明宏 G 補佐事務局にも同行いただき、ありがとうございます。

先程まで1階青山を会場に 17:30 定刻前より会長幹事会でした。浅原ガバナーよりクラブ運営等示唆に富んだご指導いただきました。

後程卓話の時間には浅原ガバナーより直接皆様にお話しをいただきますのでご期待ください。

さて、今回のガバナー公式訪問の会長挨拶は PETS や地区協の内容を踏まえての内容にするようにとの御達しがきていますが、今夜は病気療養でしばらく例会を休まれていた小野信さんについてお話させていただきます。前回例会の休会が決まったあと、小野さんから次回から例会に出席するよとお電話をいただきました。例会再開がコロナの状況によるので、改めて再開の時は連絡しますとお答えしたところ、必ず連絡欲しいと念を押されました。現在も病気療養中の小野さんですが、出られる限りロータリーの例会には出続けたいとの覚悟が、電話からヒシヒシと伝わってきました。小野さんの電話を受けてから、自分が小野さんの立場であったら、小野さんと同じように例会に出席できるだろうか、それともロータリーは退会すること選ぶだろうか？自問自答する中、改めて、ロータリークラブは、他の組織や団体とは一線を画す、ある意味、人生の心の拠り所と思える存在であると気が付きました。信さん、無理のない範囲で、是非これからも例会に参加し続けてください。

今夜は、前回休会分、慶事など諸事諸々ありますので、いつも以上に短めの会長挨拶と致します。ありがとうございました。

ゲスト

浅原諒蔵ガバナー (静岡 RC) 遠藤正幸ガバナー補佐 (三島西 RC)
 坂上 康地区副幹事(静岡 RC) 稲葉雅之地区副幹事 (伊東西 RC) 三田明宏ガバナー補佐事務局 (三島西 RC)

出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	24/28名	85.71%	28名

今回の欠席者

柿沼君 小林(則)君 土田君 土屋(雄)君

会員慶事

会員誕生日 小野憲君 堀江伴英君

入会記念日 柴田三敏君

奥様誕生日 土屋龍太郎君 堀江伴英君





今年度、ガバナーを務めます浅原でございます。本日は伊豆中央ロータリークラブを公式訪問させていただく機会を得ましたことに感謝申し上げます。公式訪問するに当たり、可能な限り合同例会ではなく一つずつ訪問させていただきとお願いをしましたが、それは地区内 74 クラブあれば 74 通りの例会の進め方があることを体験したかったということと、各クラブご自慢の美味しい食事を出来るだけ味わいたかったからです。

さて昨年の小林年度に引き続き、私の年度も残念ながらコロナ禍のため PETS、地区研修協議会をリアルで開催できませんでした。特に PETS は各クラブ会長に直接、RI 方針や RI テーマについて説明する良い機会となる筈でしたが、適いませんでしたので本日、時間の許す限り丁寧にお話したいと思います。

今年度、ジェニファーRI 会長のテーマは「イマジンロータリー」です。これはロータリーといえども時代の流れ、変化に無縁ではなく時代に即したロータリーをイマジンして下さいという呼びかけです。ロータリーの本質は変わらないものの、新しいクラブの設立や受け入れ、DEI といった考え方がそれにあたります。

新しいクラブの設立を提唱するのは従来型のクラブでは、入会を希望しても仕事の都合などで、それが敵わない人達を迎えるための工夫です。そして RI は DEI を今年度の最優先事項に位置付けしています。ただ多様性、公平さ、インクルージョンと言っても我々、日本のロータリーには理解しづらいと言いますか、馴染みにくいと言った側面がありますが、それを分かり易く話をすることがガバナーの役割と考え、DEI に附いてお話したいと思います。

DEI の D、ダイバーシティ「多様性」の意味を「あらゆる背景を持つ人や、幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎します」と RI は説明しており、そして「あらゆる」とは民族、人種、肌の色、言語、宗教等を指す訳ですが、この辺りが単一民族、単一言語の日本の社会にとって馴染みにくい部分ではないでしょうか。私はこれをもっと日本のロータリー向けに分かり易く「多様性とは、一つは女性会員を増やすこと、二つ目は異業種、これまで自分達のクラブには居なかったような職業分類の人を会員として迎えましょう」と説明しています。会員候補者を企業経営者や弁護士、医者といった従来からある職業分類ではなく、もっと違う分野に新たな候補者を求めることが、日本のロータリーにとっての多様性と考えます。

「公平さ」に附いては、改めて話すまでもないと思いますので、「インクルージョン」に附いて説明します。RI ではインクルージョンを組織に所属する人、すべてを包み込むに受け入れることと定義しておりますが、分かり易く説明しますと、入会して何年が経過したから、あの会員には今年、〇〇を担当してもらおうといった具合に年数で役割を決めることは、インクルージョンに反します。ロータリーに入会して何年ではなく、その人に適した役割、その人が力を発揮できる役割を担ってもらおうことがインクルージョンです。

限られた時間に全てをお話し出来ませんので、ガバナー月信でも説明しておりますので、そちらも参考にいただければと思っております。

最後に伊豆中央ロータリークラブ様の益々のご発展をご祈念申し上げて、ガバナー公式訪問挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

スマイル

●小野憲君・望月隆一君・石井政一君・長友範充君・原田精治君 浅原ガバナー公式訪問ありがとうございます。本日はよろしくお願ひ致します。(本日のスマイル合計 ¥21000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2665 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.9.13 (火) 於 サンパレー富士見

例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

副会長 石井政一君



みなさんこんばんは、

水谷会長が高熱のため欠席です。代りに例会を点鐘するようにとの指示の電話がありまたので例会を開会します。昼間はまだ暑いですが、朝晩はだいぶ涼しくなりました。会員の皆様も体調を整えながらお過ごし下さい。

今年度初めての親睦会が 9 月 27 日にゑびす屋旅館にて予定をしております。時間は 18:00 受付、18:30 開会予定をしております。参加費は会員 7000 円 名誉会員、退会者などに参加してくれる様に声をかけております。一般の方も大歓迎です。『いい食事をする、みんな仲良くなる』のは不思議なことで

ある』と耳にした事があります。ゑびす屋さんの美味しい食事を堪能して楽しい親睦会にしたいと思っております。以上で会長代役の挨拶と致します。

出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	22/27 名	81.48%	28 名

今回の欠席者

木内君 小林(則)君 堀江君 水谷君 山田君

卓話

柿沼岳史君

1. 生い立ち

私には生まれ故郷というものはありません、東京・埼玉・神奈川を転々としたためです。生まれは 1966 年 5 月東京都練馬区、その後幼稚園は東京都清瀬市、小学校は埼玉県南埼玉郡宮代町、中学は東京都豊島区にて過ごしました。高校は慶應義塾志木高、慶應義塾大学の一貫教育校です。学生時代はこの高校から始めたラグビーに費やしました。

2. ラグビー

ラグビーは前回 2019 年ラグビーワールドカップをご覧になられた方が多いと思います。日本ラグビーは 1899 年慶應で始まりましたので、慶應はラグビールーツ校と言われていています。私は高校 3 年間、大学は一年余計に通いましたので 5 年間の合計 8 年間慶應でラグビーに取り組みました。ポジションは 13 番センター、ラグビーというと身体が物凄く大きい人をイメージされるかと思いますが、それはスクラムを組むフォワード選手、私はスクラム後方でパス・キックを専門にするポジションでした、現役時代と今も体重は変わらず 68kg でも出来たポジションです。レギュラーとして試合出場することは出来ましたが普通の選手でした。

ラグビーのもう一つの関わりがコーチです。慶應は創部 1899 年、1999 年が創部 100 周年、日本ラグビー 100 周年という記念の年、その時週末ボランティアでコーチを務めました。しかしコーチ就任した 1997 年は関東で 14 位と低迷していました。しかし翌年全国ベスト 4、そして 1999 年全国大会優勝を果たすことが出来ました。亡くなられた上田昭夫監督 (元フジテレビキャスター) のリーダーシップのもと、各バリューチェーンを強化して組織再生を成し遂げたプロセスは私のキャリアの原点です。

3. 伊豆大仁の経営

大学卒業し1990年伊藤忠商事株式会社入社。建設不動産、食料分野での仕事を経て今年4月から伊豆大仁カントリークラブ社長に就任しました。2004年～2007年までピエトロ東京というパスタレストラン12店舗経営していた会社社長を務めましたので、社長としては二回目、組織の立て直しという意味ではラグビーのコーチを加えて三回目の挑戦となります。

ゴルフはコロナ禍でも堅調と言われますが、伊豆大仁カントリークラブは昨年値段を上げた反動で苦戦していました。昨年9月から12月末まで現地へ長期出張で入り込み課題を整理、良いものをもっていながらそれを生かしていない状況でした。今年の4月社長就任し「三方良し」を目指して経営しています。「三方良し」(売り手良し、買い手良し、世間良し)とは近江商人の言葉、伊藤忠商事の基本理念にもなっています。伊豆大仁の場合は「従業員良し、顧客良し、ステークホルダー良し」の「三方良し」、その中で最初に取り組んだのが「従業員良し」です。

ゴルフ場にいらして頂くとフロント・コース・レストラン等目に触れる場所がある一方、コース管理部のように一切目に触れない場所にある部署もあります。そういう部署の環境改善を行いながら、従業員の方々が生き生きと働ける場所を作り、そしてお客様が満足してプレーして頂ける状況を作っていきます。

経営をしっかりとやった上でロータリークラブの活動にも携わることが出来ます。皆様よりご指導ご鞭撻を頂きながらこの二つの責任を果たしていきます、今後とも何卒宜しくお願い致します。

古藤田博澄君

いろいろなものが値上がりする 4月に上がりまたこの10月にも上がる。

しかも、値上げ幅がすごい。2割・3割は当たり前！中には五割のモノもある。コロナのパンデミックから始まり、ロシアによるウクライナ侵攻で世界が分断化し、再び冷戦の時代となったことをどう受け止めるか今の世界情勢をみれば、モノは上がり続ける。島国日本である私たちは、現状を甘く見過ぎてはいないか？

まあ、一年もしたらもとに戻ると思っている人が多いのに違和感を持つ

タイヤの話しよう

ブリヂストンとココ、一カ月 値上げの話をつきかき、いろんなディスカッションをしている

『循環』『代替』『自給自足』『物々交換』。

NHKのEテレとかでやたら増えた『SDGsやカーボンニュートラル』をテーマに人類はこれまで、さんざん自然を壊し、地球を痛めつけてきたけど、一度壊した森を再生するのは至難の業だ。天城の山も奥の方に行けば、人が立ち入らない森はいくらでもある。じゃその森は人の手が入らないとやがて滅ぶのかといえば、そんなことはないわけで、しっかりと循環して自然の力のみで持続している。すべての『真理』はココにあるわけで。人は自然の中で生きるモノであって、決して人の社会に自然があるわけではない。

まあそれはそれとしてブリヂストンとは『タイヤの循環』をテーマに話をしている。

ブリヂストンは、リトレッドいわゆるリサイクルタイヤの製造、さらには廃タイヤをチップ化し熱源に利用するといった取り組みを行っている。がそのリサイクル率は低い。原因は、顧客の『リサイクルタイヤ』に対する意識にある。これまで、品質・コスト・手間の点で、真剣に『リサイクルタイヤ』に対して検討したことはない。ましてや『SDGsやカーボンニュートラル』とタイヤを結びつけることなど考えたこともなかった。しかし、時代は急速に変化した。

SDGs 17の目標が、国連総会で全会一致で採択されたのが2015年*2030年までに達成

カーボンニュートラル宣言を先進国が相次いで宣言したのが2020年後半。*2050年までに達成

弊社でもここ10年、環境負荷低減型の生コン工場を目指して、スラッジ水や火力発電所の副産物のフライアッシュを使用した製品を開発することでJISの環境品認定を受けたり、ドットツリープロジェクトを立ち上げたことで、経産省から『地域未来牽引企業』としての認定を受けているがもう一つインパクトに欠ける。

タイヤの話に戻るが、新品のタイヤを購入して、フロントとリアで消耗品度に応じて、ローテーションをして、使い切る。これが、今までのやり方。でもこれではダメ！

タイヤをリサイクルするには、台タイヤの確保が必要。台タイヤとは、タイヤの土台・基礎部分なのだが、乗りつぶしてしまえば、土台が壊れ、リサイクルに回すことはできない。

そこで今回、コトウダとブリヂストンがタイアップして、社有全車両のタイヤの状態を定期的に点検し、タイヤの消耗度を計り、円滑かつ効率よくリサイクルにまわすといった、『タイヤの循環』体制の確立に向けて実証実験をスタートさせようというもの。

この体制が確立すれば、ユーザー側では、必要最低限の新タイヤの使用と最大限のリサイクルタイヤの使用により、タイヤ一本一本も含め、トータル的なライフサイクルコストを抑えることになる。

不安で、先行き不透明な世界情勢の中で事業を継続していくためには、モノは所有するのではなく、使用・利用の権利を『循環』=リサイクル・リユース・リデュース。

すなわちサーキュラーエコノミー(循環型経済)をメーカー側と構築し、必要な対価=利用料を提供するといった『サブスク』的ビジネススタイルを経営手法にとり入れなければならない。

スマイル



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2666 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.9.27 (火) 於 糸比すや

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、

前回例会、体調不良で休ませていただきました。新型コロナではないのですが、40度の熱が出て臥せっていました。体温36度から僅か4度高いだけでこんなにも苦しむのですから人間なんて弱いものだと思いますが、幸い今は体調も戻り例会に出席出来る事はうれしい限りです。

さて、本日例会は本年度初めての親睦例会です。親睦委員会の皆さんの計らいにより、改装工事後初めて糸比すやさんに会場を設定いただき、名誉会員飯田晃司さん、飯田健吾さん、元会員萩原真琴さん、山口和広さん、中條

泰生さんにもお越しただいて、賑やかに親睦が深められますね。今夜は楽しくやりましょう！

以上、会長挨拶とさせていただきます。

出席報告

会員慶事

	出席総数	出席率	会員総数
今回	24/27名	88.89%	28名

今回の欠席者

雨宮君 小林(則)君 土屋(雄)君

会員誕生日 石井政一君・木内昭夫君

入会記念日 木内昭夫君

奥様誕生日 中山博司君

結婚記念日 山田茂樹君 木内昭夫君 中山博司君

竹村淳一郎君 堀江伴英君



親睦例会



9月20日 勉強会 テーマ「米山梅吉」



スマイル

●出席会員一同 OBの皆様、本日はお越しいただきありがとうございます。

(本日のスマイル合計 ¥51000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2667 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原諒哉
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博澄 木内昭夫 武田友良

2022.10.11 (火) 於 サンバレー富士見

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一 君



みなさんこんばんは、

今月のロータリー活動テーマは、「地域社会の経済発展」です。「地域社会の経済発展」に付きましては、少し宣伝になりますが、江戸時代末期、多くの地域で農村の荒廃、人口減、生産性は低迷し、幕藩体制の基盤が揺らぎ始めた頃、荒廃した野州桜町領（現・栃木県真岡市）を 10 年計画で見事に復興し、その実績から後々 600 以上の村々を復興に導いた二宮金次郎の映画を今月 22 日函南町文化センターで上映します。時代背景は大きく異なりますが、地域社会の経済発展のために何が大切なのか、多くの示唆に富んだ映画ですから、お時間ありましたら、是非ご覧になって下さい。

それから、もう一つ、日本のロータリー独自の活動テーマは「米山月間」です。

ロータリーには、米山と冠する財団法人が二つ、ロータリー米山記念奨学会と米山梅吉記念館がありますが、いずれも皆様からの寄付で運営されています。昨年度から会費と寄付とを切り離して会費徴収させていただき関係から、寄付は別途集めさせていただいています。記念館の賛助会費は 3000 円定額ですが、奨学会の普通寄付・特別寄付の目標額は示されていますが、任意寄付です。寄付の徴収について米山委員会さんにお骨折りいただきます。皆様の善意をお寄せください。宜しくお願い致します。

今週末、土日 15・16 日は京都乙訓 RC と久しぶりの友好交流事業です。親睦友好委員会で準備を進めていただきありがとうございます。あとは皆様一緒に交流事業を楽しみましょう。

それから、後程幹事報告にあると思いますが、地区から台湾地震支援と台風 15 号災害義援金への協力要請がきています。毎度毎度義援金・募金と感じられる方もあろうかと思いますが、今から 64 年前 9 月 26 日の狩野川台風の大災害に見舞われた際、全国から大変な支援をいただいた当地区が、いつまた同じような災害に見舞われないとは限りません。困ったときはお互い様ですから、こちらから出来る時には、あたたかい支援が必要だと思います。お願いばかりで恐縮ですが、これも会長の役目でございますので、宜しくお願い致します。

最期に今夜の卓話は、知半アートプロジェクト代表のあわやのぶこさんです。あわやさんは元ロータリー財団国際親善奨学生でもありますので、そちらのお話もしていただければと思います。あわやさん、後程宜しくお願い致します。

ゲスト 出席報告

栗屋信子さん (知半アートプロジェクト)

会員慶事

会員誕生日 玉置 敏君 入会記念日 山田茂樹君
 奥様誕生日 竹村淳一郎君・望月隆一君
 結婚記念日 古藤田博澄君

	出席総数	出席率	会員総数
今回	23/28 名	82.14%	28 名

今回の欠席者

小野(信)君 柿沼君 川合君 小林(則)君
 堀江君





伊豆の国市内にある国登録有形文化財「旧菅沼家住宅・知半庵」で年に一度、アートプロジェクトを行っております。貴クラブやクラブのメンバーの方々に協賛をしていただき、ご来場くださり大変にお世話になっております。ありがとうございます。

伊豆の文脈を大切にしかも現代を感じさせるアート企画を心掛け、数年かけて練り、開催しています。今年は、墨をテーマにしたアート展示「墨のこえ」です。

私は大学時代に国際ロータリー奨学生としてアメリカに学びました。その関わりで、数年前、米山梅吉記念館でお話をさせていただき、伊豆中央ロータリークラブの方々と知りあうことができました。

アートプロジェクトは大学の助教授時代の 2007 年に立ち上げましたが、専門の異文化コミュニケーションを基盤に文化交差がテーマ。今年は第 10 回記念として、墨を自らの表現としてきた日本、アメリカ、フランスのアーティスト 3 人の作品が知半庵の室内と野外で出会うおもしろい展示で、後援にアメリカ大使館、フランス大使館も加わっています。

私が異文化に出会ったのは、まさにロータリー留学時代で、様々な価値観があることを身をもって知ることになりました。ですから、アートプロジェクトとロータリー奨学生としての経験は同義語と言えます。また、留学時代よくロータリークラブで日本のことを英語で話す機会が多くありましたが、日本をしょっているような責任感で緊張ばかりしていました。ある時、大きな会合で講演をしなければならず、直前も極度の緊張で落ち着かぬ様子でした。と、一人のロータリアンが「SEE GREEN」と声を掛けてくださり、「大丈夫だよ、ほら君の前に青信号が見える。安心して渡りなさい」と言われたのです。その言葉が今でも、私の背中を押してくれます。



スマイル

- 木内昭夫君・土田哲君 あわや様ようこそ！その節はお世話になりました。本日はよろしくお願ひします。
(本日のスマイル合計 ¥17000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2668 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.10.15 (土) 於 サンバレー富士見

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、

京都乙訓 RC の皆様、ようこそお越しくださいました。

伊豆の天気は西から変わりますが、京都乙訓 RC の皆様の晴れやかな笑顔が、晴れの天気も連れてきてくれたようで、心配だった明日もバッチリ友好日和になりそうで、ありがとうございます。また、お心遣いに多数ニコニコも寄せていただき感謝致します。

さて、久しぶりの交流会、前回交流会は 2018 年 10 月に私たちが乙訓クラブさんを訪問、みでら せんにゆうじ御寺 泉涌寺さんなど見学させていただきました。その後、2019

年 9 月米山梅吉記念館創立 50 周年記念式典に乙訓クラブの皆様が多数来訪いただき、その晩はこの会場で懇親会もありましたね。次は 2020 年 2 月 8 日京都乙訓 RC 創立 50 周年記念式典にお招きいただき、華やかな式典を大いに楽しませていただきました。その乙訓クラブさんの 50 周年式典後から新型コロナによる自粛々々により今日まで交流が中断しましたが、こうして再開出来たこと、本当に嬉しく思います。

先程、在籍年数の長い会員さんは、会長何を細かく説明しているんだと思われたでしょうが、現在伊豆中央 RC は会員数 28 名の内、7 年前の伊豆中央 RC50 周年記念式典を知らない会員が半数の 14 名。在籍 3 年以内の会員が 10 名と、顔ぶれも入れ替わり、交流会も今日が初めての会員が少なからずいます。

1986 年 11 月 1 日、修善寺にて京都乙訓 RC と伊豆長岡 RC の合同例会を開催し友好クラブを締結してから 36 年。当時から在籍されている伊豆中央の会員は、紀平幸一君と木内昭夫君 2 名となりましたが、これから伊豆中央の新会員も今日明日を契機に京都乙訓 RC クラブの皆さんとの友情を育み、京都乙訓 RC ・伊豆中央 RC の友好の絆が末永く継続されます事を祈念して会長挨拶とさせていただきます。

出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	23/28 名	82.14%	28 名

今回の欠席者

小野(信)君 柿沼君 小林(則)君 土屋(龍)君
 山田君



京都乙訓ロータリークラブ歓迎例会



10月16日 親睦ゴルフ



スマイル

- 京都乙訓 RC 会長田原尚樹君 水谷会長様はじめ、伊豆中央 RC の皆様、2日間お世話になります。よろしくお願い致します。
- 藤井宣之君(京都乙訓 RC) 本日からお世話になります。宜しくお願い致します。
- 山本覚君(京都乙訓 RC) 伊豆中央 RC と乙訓 RC の交流に！
- 吉村徹君(京都乙訓 RC) 伊豆中央 RC の皆様、本日は宜しくお願い致します。
- 山本隆一君(京都乙訓 RC) 2年前の我がクラブの50周年記念例会に多くの皆様にお越し頂き誠にありがとうございました。又、本日も多数がお世話になります。宜しくお願い致します。
- 水谷会長・長友君・原田君・古藤田君・小林君・望月君・木内君・小野幹事・石井君・紀平君 京都乙訓 RC の皆様、ようこそおいでくださいました。コロナの拡大後の初の交流会の開催、伊豆を楽しんでお過ごしいただきますようよろしくお願い致します。
(本日のスマイル合計 ¥89000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2669 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.10.25 (火) 於 サンバレー富士見

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一 君



みなさんこんばんは、今日は富士山も見事な冠雪となり、仕事で通過した西伊豆スカイライン仁科峠の外気温は5℃、一気に冬のような寒さの中お出かけくださいましてありがとうございます。

10月15～16日、京都乙訓RCとの久しぶりに交流会、長友親睦友好委員長はじめ親睦友好委員会の皆様のセッティングのおかげで楽しい交流会になりました。来年は京都訪問になります。今から楽しみです。

昨日、10月24日は「世界ポリオデー」でした。今月に入り Facebook のロータリー関連ページなど、世界各国、地区や分区、単独のクラブ様々に、“END POLIO NOW”の街頭募金やイベントを通じてポリオ根絶に向けた活動の投稿が多数見受けられました。

10月24日はポリオワクチンの開発チームを率いたアメリカの医学者ジョナス・ソーク博士の誕生日を記念してポリオのない世界を目指すロータリーインターナショナル (RI) によって設定されました。日本ではポリオ (骨髄性小児麻痺) を単に小児麻痺とも呼ばれ62年前、1960年には北海道を中心にポリオが大流行6500人もの患者がいましたが、1961年より輸入生ワクチンの緊急投与が行われ、ポリオワクチンの接種が始まり1963年からは患者数が100人以下に激減、1981年以降からは野生株ポリオウイルスによる発症例は報告されていません。

世界的には1900年代にヨーロッパで大規模な流行が発生、その直後アメリカでも大規模な流行が発生、1910年には先進国の至る所で頻りに流行。流行のピークであった1940～50年代にかけてポリオは世界中で毎年50万人以上に麻痺や死を引き起こしていましたが、1952年、最初のポリオワクチンがジョナス・ソーク博士によって臨床で試みられ、1955年4月12日、トーマス・フランシス・Jr によって不活性化したポリオウイルスを注射したと世界中に公式に発表され、アルバート・サビンによって開発された経口生ワクチンの治験が、1957年に開始され、1962年にワクチンとして許可され、人から人へのウイルス感染が防止することにより、今日では、ポリオ常在国は2カ国 (アフガニスタン・パキスタン) となり、感染した子どもの数も、かつてないほど減少はしましたが、現在でも世界のすべての子ども達が継続的かつ定期的にポリオの予防接種を受けない限り、ポリオの脅威は消えることがなく、ポリオ根絶までは予断を許されないため、ロータリーインターナショナルはじめ各国政府・WTO・アメリカ疾病予防センター・ユニセフ・ビル&メリンダ ゲイツ財団・イスラム開発銀行、その他官民セクターなどがポリオ根絶活動を継続しています。ポリオワクチンが許可された1962年から今年で60年、人類の長いポリオとの戦いも根絶まであと一息、皆様もロータリーインターナショナルの一員として、“END POLIO NOW” ポリオ根絶のためご協力をお願い致します。

また、早いもので次年度理事選出要請の時期が近づきました。今迄は12月第1例会、年次総会1ヶ月前の例会に於て会長が次年度理事役員指名を求めていましたが、例会数が月2回となり11月第1例会に選出要請ですと、その後の手順が遅れてしまう為、今日から次回例会まで指名を受けます。規則改訂が後手に回りますが、我と思わん方は連絡ください。よろしくお願い致します。

出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	24/28名	85.71%	28名

今回の欠席者

小野(信)君 小林(則)君 柴田君 武田君



RI 会長メッセージ

8月、私は光栄にもパキスタンを訪問し、ロータリーの第1の目標であるポリオ根絶をアピールする機会に恵まれました。また、ワクチンで予防可能な疾患から子どもを守る上で重要な役割を果たしている女性医療従事者にスポットライトを当てる貴重な機会でもありました。

世界ポリオデーを迎える今月、初の世界的ポリオ根絶キャンペーンを導いてきたロータリーの30年以上にわたる取り組み、そして、この壮大な目標を実現可能にするパートナーシップを形成してきた実績に光を当てたいと思います。これは歴史上最も野心的な世界保健イニシアチブの一つであり、私たちは世界でポリオ症例数を99.9%以上減らしてきました。野生型ポリオウイルスが常在しているのは世界でわずか2カ国であり、パキスタンはその一つです（もう一つは隣国アフガニスタン）。パキスタンでは予防接種キャンペーンを目にし、参加もしました。私が現地を離れて間もなく、5歳未満の子ども4,300万人を対象とする全国一斉予防接種キャンペーンが実施されました。現地ではロータリー会員の素晴らしい活躍を目の当たりにしました。パキスタンでは、ワクチン接種員の60パーセント以上が女性であり、母親たちから信頼を得て子どもにワクチンを受けさせるという役割を見事に果たしています。

この目で見たことで、ポリオ根絶への強い意志がロータリー全体に満ちあふれていることがわかり、私たちにはしっかりとした戦略があることを確信しました。パキスタンのメディアが私たちの取り組みを大きく支持していることも、変化につながっています。今月、ベルリンで開催される世界保健サミットで新たな世界的誓約が発表され、緊急を要する課題であるポリオ根絶のためのより多くの資金リソースが確保されます。ロータリーも自らの役割を果たし、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの2倍額上乗せを最大限に活かすために5,000万ドルを拠出しなければなりません。ポリオ根絶活動の現場では楽観が許される状況とはいえ、想定外の事態によって緊迫感が高まっています。過去数カ月間、イスラエル、英国、そして最近では米国ニューヨーク市でポリオが新たに発生しました。脅威を感じさせるニュースですが、いずれにしてもとるべき対策は明らかです。ワクチンは有効なのですから、ポリオが伝播しているなら、感染の危険のある人たちが十分に予防接種を受けているようにすることです。

最も大切なのは、今ここのウイルスを根絶する必要があるということです。地球上のどこかにポリオが存在する限り、どこにでも拡大する可能性があります。パキスタンで目にしたことは、ポリオ根絶は実現可能であり、実現しなければならないという確信を強めさせるものとなりましたが、それは効果のある戦略に全力で取り組み、必要なあらゆるリソースを投入してはじめて可能となります。

コミットメント、惜しみない支援、断固とした決意があれば、ポリオ根絶は実現できます。

スマイル

- 土田君・石井君 紀平君、山田君、卓話楽しみにしております。よろしく願いいたします。
(本日のスマイル合計 ¥2000)



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2670 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原京藏
会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.11.8 (火) 於 サンバレー富士見

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一 君



みなさんこんばんは、今日は最初に皆さんにお詫びです。皆さんご承知の様に、今夜は皆既月食+天王星食です。18時9分に部分食が始まり皆既食が今、19時16分に始まったところ、食の最大は19時59分、皆既食の終わりが20時42分ですので、例会終了後早目に空を見上げればまだ月食が観られると思いますが、月が皆既食の中で見られる天王星食は、日本では1580年7月以来442年ぶり。次回は332年後という世紀を超えた天体ショーの真っ最中ですが、それより更に大切な伊豆中央 RC の例会です。よろしくお願い致します。

さて、11月に入り今月のロータリーテーマは「ロータリー財団」です。本日メールアドレスを登録されている皆様にはロータリー財団から、「昨年度全会員が財団に寄付をした

ロータリークラブの皆様特別な感謝の気持ちをお伝えします。」とメールが入ったと思います。地区大会では100%ロータリー財団寄付クラブと100%EveryRotarian, EveryYear 達成クラブの表彰をいただきました。寄付クラブは42/74 (2620 地区内74クラブ) 達成クラブも36/74クラブと、全てのクラブが財団寄付を出来ているのではなく、全世界のロータリークラブのうちクラブ会員全員が年次基金に100ドル以上を寄付しているクラブは全体の7%だそうです。昨年度の地域社会を支援するための1190件以上のグローバル補助金、470件の地区補助金、225件の災害救助補助金をロータリー財団から授与出来るのも、私達クラブの様に、派手でないが地道に活動しているクラブの大切さを改めて実感しました。財団の年次基金は、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を支援し、環境を守り、貧困を和らげるなど、世界に変化をもたらすロータリー会員の活動を支えています。先日の伊豆の国特別支援学校と伊豆総合高校文化交流会、伊豆総郷土芸能部による太鼓演奏会もロータリー財団地区補助金事業の一つです。ロータリークラブに入会して何もしていないと思われる方がいるかも知れませんが、ロータリーに入会して皆さんが会費を払ってくださる御蔭で、世界のどこかで困窮している誰かの助けになっていることに誇りをもっていただきたいと思います。また、このような活動をしているロータリークラブのことを心ある友人にも知らせていただき、仲間を増やしていきましょう。よろしくお願い致します。

最後に、前回例会で皆様に理事・役員指名を求めましたが、締め切り期日の本日までどなたからも申出がありませんでした。依って次年度理事役員選出のための指名委員会を設置させていただきます事を皆様に承認を求めます。指名委員会設置を承認いただける方は、挙手をお願い致します。挙手多数ですので、指名委員会を設けさせていただきます。

指名委員会は、現会長を委員長に構成員は、現理事9名の外理事会の指名により3年以上経過したパスト会長2名を加えた11名で構成されます。先週理事会で、指名委員会が設置された場合のパスト会長2名は、パスト会長木内昭夫君・同じく中山博司君を指名委員とする件承認済ですので、御両名宜しくお願い致します。指名委員会で選考された理事候補者7名は12月13日例会年次総会で発表、該当する役職・理事に当選とされます。役員候補者2名は、当選された次年度理事7名による次年度理事会でSAA・副幹事で選任され、12月23日例会で、各委員長とあわせて発表となります。いよいよ次年度も動き始めます。宜しくお願い致します。



	出席総数	出席率	会員総数
今回	19/27名	70.37%	28名

今回の欠席者

小野(信)君 柿沼君 古藤田君 小林(則)君
竹村君 土屋(雄)君 土屋(龍)君 和田君

会員誕生日 武田君
入会記念日 土屋(源)君 堀江君
奥様誕生日 小林(貞)君
結婚記念日 武田君 水谷君 小野(憲)君



卓話

『地区大会報告 ～地区指導者育成セミナーより～』

小野憲君

日本だけでなく、少なからぬ地域で会員減少の傾向にあり、シェカール・メータ前年度 RI 会長は“Each one, Bring one”をテーマに掲げました。満足する結果が出なかったのが実情です。その対策として D(Diversity; 多様性)E(Equity; 公平さ)I(Inclusion; インクルージョン)について改めて考えてみます。まず、『多様性』についてです。性別、人種、民族、年齢に加えて、宗教、信条、文化、社会経済的立場、さらにはジェンダー自認、性的指向などがあげられます。これらが分散されている集団は多様化が進んでいるということです。特に日本は女性会員の比率が低いことが課題です。属性にこだわらず、受け入れに対し幅広い対応が必要です。次に『公平さ』。四つのテストにも取り上げられており、結果として対象者が同じ状況になるように配慮、努力することにより『公平さ』が達成されます。最後に『インクルージョン』です。『受容』『包摂』といった意味ですが、しっくりこないのが『インクルージョン』とカタカナで表記します。これには二つの意味があり、ひとつは集団への帰属感、つまり集団において満足感があること、もうひとつは集団の持つ価値観において自分らしくいられることです。ジェニファー・ジョーンズ RI 会長は、『インクルージョン』こそが、会員増強への鍵であり、心地よさや会員に対する配慮が会員維持に大切で、ひいてはロータリーの活性に繋がるとおっしゃっています。

DEI について再確認することができ、今後の活動に活かしたいと思います。

『本会議報告』

土田 哲君

国際ロータリー RI 会長代理である羽部大仁 (はぶ だいにん) 様の挨拶の中で特に印象に残ったものをご紹介します。

RI 会長であるジェニファー・ジョーンズ氏のメッセージの中で「**会員に奉仕してこそ、地域社会に奉仕が出来ます。**」、「**会員にとって心地よい場所として、会員への配慮が出来ればロータリーの力を世界中が理解してくれます。**」がとても印象に残りました。これは会員増強及び会員維持において重要なことであると考えます。

また、会員構成について具体的な数字が示され、当クラブの大きな課題が浮き彫りになったように感じました。一つは女性会員の割合です。全世界では約 25%が女性会員であるのに対して第 2620 地区では約 8%、当クラブにおいてはわずか約 3%です。二つ目は 50 歳未満の会員の割合です。全世界では約 22%、第 2620 地区では約 10%、当クラブでは約 15%です。こちらも全世界の割合には届いておりません。

会員相互が尊重し合い、会員にとって当クラブが心地よい場所になることが重要であると再認識させられる挨拶でした。

スマイル

●木内君 2 週連続で信州の紅葉にふれて来ました。最初は友人の軽井沢別荘、2 週目は諏訪湖畔での義兄の通夜。愉快やら、悲しいやら、複雑な気持ちでした。

●土田君・川合君 水谷会長、小野幹事、2 日間の地区大会参加お疲れ彼様でした。

(本日のスマイル合計 ¥24000)



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2671 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原涼蔵
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.11.22 (火) 於 サンバレー富士見

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、

次の日曜日 11 月 27 日は伊豆中央 RC 57 周年の創立記念日です。

昭和 40 年 1965 年 11 月 27 日、三島 RC をスポンサーとして三島 RC 瀬川篤特別代表の多大なご支援を受け 26 名のチャーターメンバーで伊豆長岡 RC として設立され、翌昭和 41 年 1 月 18 日 R.I の正式承認を得て 5 月 29 日伊豆長岡中学校にて 700 名の来賓を迎え盛大なチャーターナイトが挙行されました。

設立当初は、例会場も観光会館の中の会議室で行われ、年々会員増強され、ロープウェイ会議室、伊豆ホテル、ホテルツルヤ、さかなや旅館、ささや竹翠亭、伊豆洋ランパーク、と時節事情により変遷を重ね、現在ホテルサンバレー富士見さんのご好意により現例会場を持つに至っています。

最盛期には 65 名の会員を有していた伊豆長岡 RC もクラブの多様なニーズと広域性を考慮して、平成 15 年 2003 年伊豆中央 RC と改称し、今日現在は 28 名の会員で創立 57 周年を迎えました。あと三年でクラブも還暦、創立 60 周年を迎えるにあたり、地域の中のロータリークラブの存在意義を皆様と共にもう一度見つめ直し、地域活性化の中核を担う人材の集合体としての伊豆中央 RC でありたいと思います。皆様、創立 60 周年に向けて宜しくお願い致します。

以上、会長挨拶と致します。ありがとうございました。

水谷会長より創立
記念祝いのケーキ



出席報告

会員慶事

	出席総数	出席率	会員総数
今回	19/27 名	70.37%	28 名

結婚記念日 土屋(龍)君

今回の欠席者

小野(信)君 柿沼君 紀平君 古藤田君
 小林(則)君 武田君 竹村君 長友君

スマイル

●望月(良)君 クリスマス例会、ご出席よろしくお祈いします。

(本日のスマイル合計 ¥4000)

愛犬と一緒に楽しむスポーツを通じて動物愛護やしつけなどを学ぶ場

代表的なドッグスポーツ

- ・アジリティ（人間でいうと障害物競走？）
- ・ハイスピード（人間でいうと 110mハードル？）
- ・ドッグダンス（人間でいうと社交ダンス？）
- ・フライボール（人間でいうとリレー？）
- ・ディスクドッグ（人間でいうとスピードスケート&フィギュアスケート？）

NDA ナショナルディスクドッグアソシエーション

2002年に設立 2022年現在、会員数約 2,000名（登録犬数約 4,000頭）

「ワン DAY!犬と遊ぶ休日」のスローガンのもと、ディスクドッグ競技会の開催を通じて、愛犬家や未来の愛犬家にディスクドッグをはじめドッグスポーツの楽しさ、喜びを提供し、技術の向上を図ります。また、競技会を通して愛犬のしつけ、飼育方法、接し方の指導をおこない、動物愛護の精神向上、ペットと人類の豊かな共生環境の向上、会員相互の友好を推進し、愛犬文化と愛犬の地位向上を目指します。

ディスタンス/アキュラシー D/A（距離と正確性）

限られた時間内に距離と正確性を競うゲーム

1分間にポイントエリア内でディスクをキャッチさせ、その合計ポイントを競います。

ポイントエリアは遠く狭いエリアほどポイントが高く設定されています。

勝敗が分かりやすくスケートでいうとスピード競技的な感じ。

フリースタイル Free（音楽に合わせて多彩な技を繰り広げる）

2分間の演技時間内で音楽に合わせて技を競います。

自分の体を使って愛犬を高くジャンプしたり、回転技やダンス的な要素も取り入れた競技です。

キャッチ率や技の難易度、オリジナリティ、愛犬の身体能力などを総合的にジャッジしてそのポイントで順位を決定します。

フィギュアスケート的な感じの競技です。

NDA DISCDOG CHAMPIONSHIPS 2022-2023 SEASON

2023年2月4日（土）、5日（日） 2023年4月1日（土）、2日（日）

伊豆の国市中島グランド（アピタ近く）で開催予定。日本全国の強豪約 80 チームが参加予定です。

ご興味のある方は是非一度、観に来てください。

建設業者の災害対応

土屋龍太郎君

➤ 従前からの対応

堤防が壊れて濁流が流れ出している時、堤防を補強して洪水を止める、浸水した水をポンプで排除する或いは、道路が土砂崩れで通れないという時、土砂を排除して通れるようにする活動を通じて、被害の拡大防止と機能回復により、市民の生活への影響を軽減します。

➤ 近年の対応

峠道では土砂崩れが発生し、いくつかの橋梁が壊れる等の折、建設業者が、レスキュー隊を先導するために行う活動を、道路啓開と言います。それに先立ち、道路パトロールを実施して、どこが壊れているか、どの経路が通れるか等の情報を災害対策本部に報告し、本部の指示を受けて啓開作業を実施しますが、沿岸部の住民の命を救う活動として、新たに明確な役割を持った任務です。

➤ 課題

巨大地震の際に、携帯電話が使えない等の事態が予測されるなかで、私達は無線をもっておりませんので、パトロールで得た情報をいかにして災害対策本部に届けるか、また、本部の決定をどういう手段で受けるかが大きな課題でした。

➤ 訓練想定

今回、道の駅月ヶ瀬が前線拠点として使えるという想定の実験が実施されました。東名・新東名高速道路から、東駿河湾環状道路・伊豆中央道路・修善寺道路を経て天城北道路は、自動車専用道路であり、巨大地震の際でも通行可能な状態にあるとして、その最南端に位置する道の駅月ヶ瀬に拠点を設ける上での課題を検証しようとして実施されました。

直近に、関係機関が集結する拠点があれば、情報誌絶時での対応がしやすくなるというメリットを訴え、早期の体制整備を要望した。

➤ 訓練の結果、得たもの

- 1、発災から、情報収集。関係機関の調整による復旧活動の流れを把握できた。
- 2、会員各社の BCP（事業継続計画）に反映することで、より現実的な備えができる。
- 3、防災関係者としての位置づけが明確になり、関係者のモチベーションが上がる。



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2672 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原誠哉
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.12.13 (火) 於 サンバレー富士見

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、
 12月最初の例会が師走の半ば、なんとなく暮の気忙しい中、今月のロータリーテーマは『疾病予防と治療』です。「ロータリーの友」今月号にも特集記事が掲載されています。ご一読ください。
 カタールのサッカーワールドカップ、日本は惜しくもPK戦で涙を吞みましたが、スタンドの応援風景を見ていると、会う人全てマスクの日本とは別世界。

昨日は政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身茂会長が新型コロナに感染のニュースもありましたが、コロナにマスク・ワクチン接種の予防対策も不完全であると改めておもいました。コロナにかかってしまったら仕方がないので、紀平先生や小野先生に連絡して、重症化しないように気を付けてください。としか言いようがありません。今年もコロナに明けてコロナで暮れる年になりましたが、次回例会で2022年例会は最後、後程委員会報告でも親睦友好委員会よりクリスマス家族会のお知らせがあると思いますが、多くの皆様と楽しみたいと思います。私も入会以来初めて奥さん同伴で参加します。よろしくお願い致します。

今晚卓話は、年次総会、前年度決算報告と次期役員選任を行います。こちらも早いもので、既にPRE-PETSも開催され次年度も動き始めています。次年度もよろしくお願ひします。

以上、会長挨拶と致します。ありがとうございました。



出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	24/28名	85.71%	28名

今回の欠席者
 小野(信)君 柿沼君 木内君 小林(則)君

年次総会

次期役員選任

議長 水谷隆一会長

会 長	(理事)	土田 哲君
副 会 長	(理事)	石井政一君
会長ノミニー	(理事)	原田精治君
幹 事	(理事)	望月隆一君
会 計	(理事)	長友範充君
直 前 会 長	(理事)	水谷隆一君
ロータリー財団委員長	(理事)	小野 憲君
会員増強委員長	(理事)	土屋龍太郎君
奉仕プロジェクト委員長	(理事)	山田茂樹君





伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2673 回例会

2022-23

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ ガバナー 浅原涼蔵
 会長 水谷隆一 幹事 小野 憲
 会報委員会 川合礼恵 古藤田博登 木内昭夫 武田友良

2022.12.23 (金) 於 サンバレー伊豆長岡

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
 TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564
 事務局 TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 柿田川 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 水谷隆一君



みなさんこんばんは、

今夜はクリスマス家族会です。日頃私たちがロータリー活動出来るのも、多分に御家族の理解と協力のおかげです。今夜は大いに楽しんでいただきたいと思います。また、設営いただきました親睦友好委員会の皆様ありがとうございます。進行も宜しく申し上げます。

以上、お楽しみ時間が待っていますので短い会長挨拶と致します。

【クリスマス家族会に先立ち今月 14 日に逝去されました小野信会員のご冥福を祈り黙祷させていただきました。】

出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	25/27 名	92.59%	27 名

今回の欠席者
 柿沼君 古藤田君



クリスマス家族例会

